※令和４年度以降入学生用

学校番号	T3006

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	チャレンジ読み書き	単位数	１単位	年次	３～４年次
使用教科書							
副教材等	ワークシート等						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・中学校卒業程度のレベルの漢字の読み書きが定着するよう、練習問題に取り組みます。
・漢字の読み書きに限らず、四字熟語や類義語、対義語といった、語彙力の向上もめざします。
・小テストを定期的に実施しますので、計画的に勉強してください。

2　学習の到達目標

・実社会に必要な読み・書きの知識や技能を身につけ、日常生活で活用できるようにする。
・学習した知識・技能を用いて、自分の考えを的確に判断し、相手に伝わるように表現する力を身につけるようにする。
・実社会に必要な国語の知識や技能を、生涯にわたって習得し続け、自己を向上させる姿勢や態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。 自分の思いや考えを多彩に表現するために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うことを通して語感を磨き語彙を豊かにすることができる。	習得した漢字や語句を活用しながら、自分の意見や考えなど、伝えたいことを明確にして、論述することができる。	言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持ち、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
	漢字の読み書き ［教材］ 自作プリント	a：常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。 b[書]：習得した漢字や語句を活用しながら、自分の意見や考えなど、伝えたいことを明確にして、論述することができる。	小テスト	課題物	ワークシート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

		c:身についていない漢字・語句を、文や文章で活用することを通して、定着させようとしている。			
	同音・同訓異字 ［教材］ 自作プリント	a:常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。 b[書]:習得した漢字や語句を活用しながら、自分の意見や考えなど、伝えたいことを明確にして、論述することができる。 c:身についていない漢字・語句を、文や文章で活用することを通して、定着させようとしている。	小テスト	課題物	ワークシート 振り返りシート
	四字熟語 ［教材］ 自作プリント	a:自分の思いや考えを多彩に表現するために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うことを通して語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 b[書]:習得した漢字や語句を活用しながら、自分の意見や考えなど、伝えたいことを明確にして、論述することができる。 c:身についていない漢字・語句を、文や文章で活用することを通して、定着させようとしている。	小テスト	課題物	ワークシート 振り返りシート
	部首 ［教材］ 自作プリント	a:常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。 b[書]:習得した漢字や語句を活用しながら、自分の意見や考えなど、伝えたいことを明確にして、論述することができる。 c:身についていない漢字・語句を、文や文章で活用することを通して、定着させようとしている。	小テスト	課題物	ワークシート 振り返りシート
	類義語・対義語 ［教材］ 自作プリント	a:自分の思いや考えを多彩に表現するために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うことを通して語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 b[書]:習得した漢字や語句を活用しながら、自分の意見や考えなど、伝えたいことを明確にして、論述することができる。 c:身についていない漢字・語句を、文や文章で活用することを通して、定着させようとしている。	小テスト	課題物	ワークシート 振り返りシート
	小論文 ［教材］ 自作プリント	a:文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めることができる。 b[書]:読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫することができる。 c:読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開を工夫しようとしている。		小論文	ワークシート 振り返りシート

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　０　）時間

・書くこと　…　（　３５　）時間

・読むこと　…　（　０　）時間